会長		担当理事		会計	

埼医業Ⅱ第０９４２号
令和　４年８月１８日

郡市・大学医師会
　地域包括ケアシステム担当理事　　殿

埼玉県医師会長　金　井　忠　男
（担当常任理事　鹿　嶋　広　久）

令和４年度厚生労働省委託事業「人生の最終段階における医療体制整備事業」
に係る研修会の実施について（周知依頼）

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

標記の件について、埼玉県保健医療部から別紙（写）のとおり通知がありましたので、お知らせいたします。

つきましては、貴会におかれましてもご了知いただき、会員に周知くださるようお願い申し上げます。

担当：埼玉県医師会　業務Ⅱ課（森田）
TEL：０４８－８２４－２６１１
FAX：０４８－８２２－８５１５
E-mail：morita@office.saitama.med.or.jp

東加八潮医師会
収受
4.8.19
第551号

写

医　第４６４－１号
令和４年８月１６日

一般社団法人埼玉県医師会
会長　　金井　忠男　様

埼玉県保健医療部長　山﨑　達也
（公印省略）

令和４年度厚生労働省委託事業「人生の最終段階における医療体制整備事業」
に係る研修会の実施について（依頼）

本県の保健医療行政の推進につきましては、日頃、格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、国立大学法人筑波大学長から令和４年度厚生労働省委託事業「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」に係る研修会の実施について、周知の依頼がありました。

つきましては、御多忙のところ誠に恐縮ですが、貴会会員に周知してくださるようお願い申し上げます。

なお、当該研修会の詳細については、下記のホームページに掲載されておりますので申し添えます。

記

１　研修会概要

（１）本人の意向を尊重した意思決定のための研修会 相談員研修会（別添１）
応募期間：令和４年９月１６日（金）正午まで
日　　程：関東・甲信越　令和４年１０月１６日(日)
申込 URL：https://square.umin.ac.jp/endoflife/2022/general.html

（２）本人の意向を尊重した意思決定のための研修会 在宅医療・施設ケア従事者版 相談員研修会　（別添２）
応募期間：令和４年９月１６日（金）正午まで
日　　程：関東　令和４年１１月２０日(日)
申込 URL：https://square.umin.ac.jp/endoflife/2022/zaitaku.html

２　参加費
無料（WEB 開催）

３　参加資格

（１）各医療機関等において、人生の最終段階における医療・ケアに関する意思決定に携わっている医師を含む多職種チームで参加できることなど

（２）各機関等において、人生の最終段階における医療・ケアに関する意思決定に携わっている医療福祉従事者など

※細かな参加資格がありますので、詳細は別添の通知を参照してください。

担当：医療整備課在宅医療推進担当　松本
電話：０４８－８３０－３５４５
e-mail：a3530-08@pref.saitama.lg.jp

別添1

令和4年8月10日

各都道府県衛生主管部(局)長　殿

国立大学法人筑波大学長　永田　恭介
（公　印　省　略）

令和4年度厚生労働省委託事業
「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」

本人の意向を尊重した意思決定のための研修会
相談員研修会の実施について

日頃から格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

筑波大学では、厚生労働省の委託を受け、人生の最終段階における医療・ケアに関する本人の相談に適切に対応できる医師、看護師、医療ソーシャルワーカー等の医療従事者等を育成するため、令和4年度「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」を実施しており、医療従事者等を対象とした「本人の意向を尊重した意思決定のための研修会　相談員研修会」を開催することとなりました。当該研修会には、医療機関単位で参加することのほか、在宅医療を実施する医療機関と訪問看護ステーションや介護老人福祉施設等が連携した多職種チームが参加することを推奨します。

貴職におかれましては、別紙を参照いただき、医療、介護関係部局への共有や、貴管下の医療機関等に対して周知いただきますようお願いします。

なお、当該研修会について、一般募集の結果、定員を超える応募があった場合は厳正に選考させていただきます。予めご了承いただきますようお願いします。

※同時に「本人の意向を尊重した意思決定のための研修会　在宅医療・施設ケア従事者版　相談員研修会」についての案内も送付しておりますが、当該研修会は、特に生活の場、暮らしの場でのガイドラインの活用およびアドバンス・ケア・プランニング（ACP：人生会議）の実践に焦点を当てた研修会になりますので、関係機関等にそれぞれ共有をお願いします。

（照会先）
筑波大学医学医療系　臨床医学域　緩和医療学
TEL：029-853-5853　木澤義之
E-mail：eol_education@md.tsukuba.ac.jp

(別紙)

令和４年度厚生労働省委託事業「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」「本人の意向を尊重した意思決定のための研修会　相談員研修会」開催のご案内

ACP 人生会議

筑波大学 University of Tsukuba

目的と開催の経緯

この度、筑波大学医学医療系では、厚生労働省の委託を受け、令和４年度「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」を実施することとなりました。

人生の最終段階における医療・ケアについては、医療福祉従事者から適切な情報の提供と説明がなされた上で、本人が家族等および医療福祉従事者と話し合いを行い、本人による決定を基本として、進めることが重要とされています。平成19年に「終末期医療の決定プロセスに関するガイドライン」が策定されて周知が図られていますが、医療福祉従事者における認知は十分でなく、人生の最終段階における医療・ケアに係るより充実した体制整備が求められています。

本年度は、平成30年に改訂された「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」に基づいた「意思決定支援教育プログラム（E-FIELD：Education For Implementing End-of-Life Discussion)」を活用した相談員研修会を実施し、本人の意向を尊重した意思決定のための相談体制の整備を図ることを具体的な目標にしています。

(昨年度の研修プログラムにつきましては、以下のWebページをご参照ください。
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_25608.html

開催要項

研修名　本人の意向を尊重した意思決定のための研修会　相談員研修会

研修予定

受講者の医療機関等の地域	日程	会場
① 北海道・東北	令和４年12月25日(日)	Web開催
② 関東・甲信越	令和４年10月16日(日)	Web開催
③ 東海	令和４年12月18日(日)	Web開催
④ 北陸	令和４年11月20日(日)	Web開催

	⑤ 近畿	令和4年11月13日(日)	Web開催
	⑥ 中国	令和4年10月30日(日)	Web開催
	⑦ 四国	令和4年12月10日(土)	Web開催
	⑧ 九州・沖縄	令和4年10月23日(日)	Web開催
募集人数	1開催あたり約30施設、80名程度		
募集期間	令和4年8月10日（水）～令和4年9月16日（金）正午		
参加費	無料 ※Web会議ソフトであるZOOMを用いて行います		

プログラム（予定）

開始	終了	時間	プログラム	主旨、構成内容
08:45	09:00	15	受付	
09:00	09:15	15	イントロダクション	
09:15	09:50	35	講義	ガイドライン総論
09:50	11:05	75	講義・グループワーク	本人の意思決定する力を考える
11:05	11:15	10		休　憩
11:15	11:55	40	講義・グループワーク	本人の意思の確認ができる場合の進め方
11:55	12:30	35	講義	アドバンス・ケア・プランニング
12:30	13:15	45		昼　食
13:15	14:45	90	ロールプレイ・講義	アドバンス・ケア・プランニングの実践
14:45	15:00	15		休　憩
15:00	15:20	20	講義	本人の考えを推定する
15:20	15:40	20	講義	本人にとって最善の方針について合意する
15:40	17:10	90	グループワーク	多職種チームで本人の方針について検討する
17:10	17:30	20	質疑応答	

※プログラムは改訂中であり、変更の可能性がございます。

1 人の患者さんの事例を通して、ガイドラインを活用した意思決定をどのように進めたらよいかをチームで学んでいきます。

※ 1　参加者には「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」を事前に熟読した上で、「臨床における倫理の基礎」、「意思決定に関連する法的な知識」等に関する事前学習課題を修了してから参加していただきます。

※ 2　研修前アンケートにご協力いただきます。

上記 2 点につきましては、参加決定後に課題を案内させていただき、課題を修了していただいた時点で、当日の受講方法を案内させていただきます。

参加資格

以下の全ての条件を満たす者（**必ず施設単位で応募すること**）

1　各医療機関等において、人生の最終段階における医療・ケアに関する意思決定に携わっている医師を含む多職種チーム（２名以上４名以下）で参加できること

2　多職種チーム全員（２名以上４名以下）が研修当日に１か所に集まることが可能であること。また、同会場ではソーシャルディスタンスを保った上でグループワークを実施でき、インターネットにカメラ付きのコンピューターを使ってアクセスできること

＜研修受講に必要な環境及び機材について＞　※下記の設置例を参照のこと

●**インターネット環境**（スマートフォンのテザリングや、携帯型 Wi-fi 通信機の利用は推奨できません。アップロード、ダウンロード速度が 3.0Mbps 以上を安定して確保できる環境を推奨します。※速度テスト方法：研修に使用する環境で、 https://www.google.co.jp/　から「インターネット速度」と検索し、「速度テストを実行」）

●**コンピューター**（最新の ZOOM アプリをダウンロードしておくこと）

●**ウエブカメラ**（外付けカメラ推奨）

●**スピーカーフォン**（グループディスカッションの集音のために必須です。カメラ内蔵型マイクや PC 付属のものは不可。）

●**プロジェクターまたは大型モニター**（講義の様子を全員で見るために必要）

★ウエブカメラとスピーカーフォンについては、ご用意が難しい場合は事務局から貸し出すことができますので、必要な場合は申し込み時にご申請ください

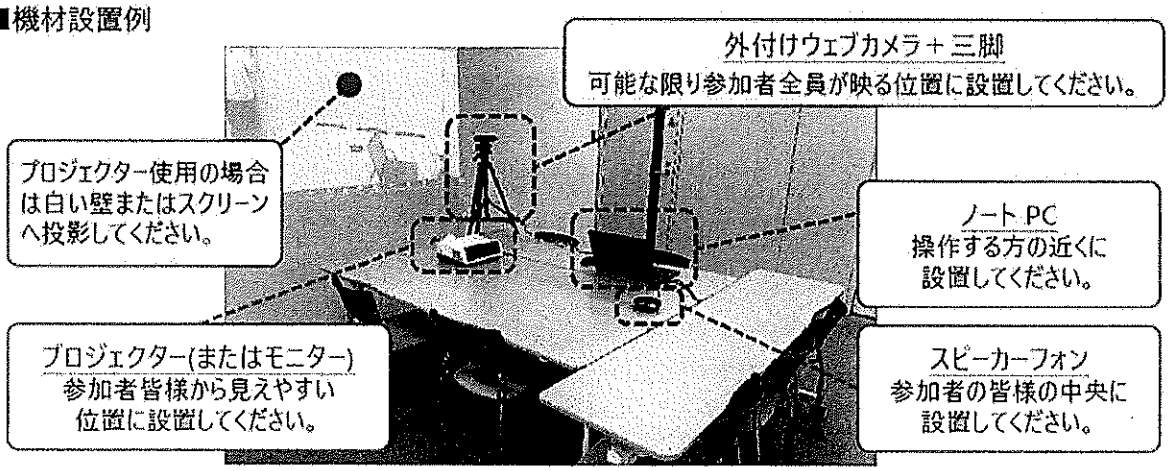
3　上記の医療福祉従事者は、原則として、研修会受講時点において、人生の最終段階における医療・ケアに携わる者としての経験が３年以上であることが望ましく、研修修了後も引き続き、当該医療・ケアに携わる予定である者であること

4　研修修了後、本事業に協力し、各医療機関等において「人生の最終段階における本人の意向を尊重した意思決定支援」を実践すること

5　本事業にかかる調査や研究等に協力すること（全員のメールアドレスの登録が必要となります。その後の調査に使いますので必ず連絡が取れるものをご記入ください）
6　本研修会を修了したことについて、厚生労働省及び都道府県に対して、氏名、所属及び連絡先と併せて報告することに同意すること

※　各医療機関等とは、病院・診療所・訪問看護ステーション・介護老人福祉施設等が連携し、多職種チームとして参加することが可能です。その際は、代表者の所属施設を施設名としてお申し込みください。

■機材設置例



申し込み方法

下記URLに掲載の、参加申込フォームよりお申し込みください。
https://square.umin.ac.jp/endoflife/2022/general.html

【申込期限】

令和４年９月16日（金）正午
※開催地域以外に所在する医療機関等でも、日程が合わない等の理由で別地域に申込いただくことは可能です。
※定員を超える場合は厳正に選考いたします。

【費用】

無料。

■申し込みに関するお問い合わせ

令和４年度「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」
研修会事務局（オスカー・ジャパン株式会社研修支援事業部）
〒181-0013
東京都三鷹市下連雀 3-35-1　ネオ・シティ三鷹
TEL:0422-24-6813（平日 10 時～12 時、13 時～16 時）
E-mail：eol-kenshu@oscar-japan.com

■研修内容に関するお問い合わせ
木澤　義之
筑波大学医学医療系　臨床医学域　緩和医療学
〒305-8575 茨城県つくば市天王台１－１－１
TEL：029-853-5853　　E-mail:eol_education@tsukuba.ac.jp

別添2

令和4年8月10日

各都道府県衛生主管部(局)長　殿

国立大学法人筑波大学長　永田　恭介
(公　印　省　略)

令和4年度厚生労働省委託事業
「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」

本人の意向を尊重した意思決定のための研修会
在宅医療・施設ケア従事者版　相談員研修会の実施について
～生活の場、暮らしの場でのガイドラインの活用および
アドバンス・ケア・プランニング(ACP：人生会議)の実践～

日頃から格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

筑波大学では、厚生労働省の委託を受け、人生の最終段階における医療・ケアに関する本人の相談に適切に対応できる医療福祉従事者を育成するため、令和4年度「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」を実施しており、医療福祉従事者を対象とした「本人の意向を尊重した意思決定のための研修会　在宅医療・施設ケア従事者版　相談員研修会」を開催することとなりました。

当該研修会は、生活の場、暮らしの場でのガイドラインの活用およびアドバンス・ケア・プランニング(ACP：人生会議)の実践に焦点を当てており、在宅医療や施設ケアに従事し、人生の最終段階の医療・ケアの実践ならびに相談に従事する医療福祉従事者が参加することを推奨します。但し、療養場所が変わっても、その方のACPを繋いでいく観点から、病院医療者の参加も可能です。

貴職におかれましては、別紙を参照いただき、医療、介護関係部局への共有や、貴管下の医療機関等に対して周知いただきますようお願いします。

なお、当該研修会について、一般募集の結果、定員を超える応募があった場合は厳正に選考させていただきます。予めご了承いただきますようお願いします。

※同時に「本人の意向を尊重した意思決定のための研修会　相談員研修会」についての案内も送付しておりますが、当該研修会は、特に医療機関でのガイドラインの活用およびアドバンス・ケア・プランニング（ACP：人生会議）の実践に焦点を当てた研修会になりますので、関係機関等にそれぞれ共有をお願いします。

(照会先)
筑波大学医学医療系　臨床医学域　緩和医療学
TEL：029-853-5853　木澤義之
E-mail：eol_education@md.tsukuba.ac.jp

（別紙）

令和４年度厚生労働省委託事業「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」

本人の意向を尊重した意思決定のための研修会
在宅医療・施設ケア従事者版　相談員研修会　開催のご案内
～生活の場・暮らしの場におけるガイドラインの活用およびACP～

ACP 人生会議

筑波大学 University of Tsukuba

目的と開催の経緯

近年の高齢多死社会の進行に伴う在宅や施設における療養や看取りの需要の増大を背景に、地域包括ケアシステムの構築がすすめられていることを踏まえ、病院だけでなく在宅および高齢者施設等も想定したものになるよう、平成 30 年 3 月に「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」へと改訂されました。これまで、このガイドラインに基づく「意思決定支援教育プログラム（E-FIELD：Education For Implementing End-of-Life Discussion）」を活用した相談員研修会が実施され、本人の意向を尊重した意思決定のための相談体制の整備が図られてきた経緯があります。

令和４年度も昨年度に引き続き、生活の場、暮らしの場でのガイドラインの活用およびアドバンス・ケア・プランニング(ACP：人生会議)の実践に焦点を当てた、「意思決定支援教育プログラム:在宅医療・ケア従事者版（E-FIELD Home：Education For Implementing End-of-Life Discussion at Home）」を活用した相談員研修会を実施いたします。

※　昨年度の在宅医療・ケア従事者版研修プログラムにつきましては、以下の Web ページをご参照ください。https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_25608.html

開催要項

研修名：本人の意向を尊重した意思決定のための研修会
在宅医療・施設ケア従事者版　相談員研修会
生活の場、暮らしの場でのガイドラインの活用および ACP の実践

研修予定

受講者の医療機関等の地域	日程	会場
① 北海道・東北	令和４年 11 月 13 日(日)	Web 開催
② 関東	令和４年 11 月 20 日(日)	Web 開催
③ 甲信越・東海・北陸	令和４年 11 月 27 日(日)	Web 開催

	④ 近畿・四国	令和4年12月11日(日)	Web開催
	⑤ 中国・九州・沖縄	令和4年12月18日(日)	Web開催
募集人数	1開催あたり約100名程度		
募集期間	令和4年8月10日（水）～令和4年9月16日（金）正午		
参加費	無料 ※Web会議ソフトであるZOOMを用いて行います		

プログラム（予定）

開始	終了	時間	プログラム	主旨、構成内容
08:15	09:00	45	受付	
09:00	09:15	15	イントロダクション	
09:15	09:25	10	講義	ガイドライン総論
09:25	10:40	75	講義・グループワーク	本人の意思決定する力を考える
10:40	10:50	10		休　憩
10:50	12:20	90	講義・グループワーク	本人の意思の確認ができる場合の進め方
12:20	12:30	10		質疑応答
12:30	13:15	45		昼　食
13:15	14:40	85	講義・グループワーク	本人の意思を推定する
14:40	14:50	10		休　憩
14:50	16:05	75	講義	本人にとって最善の方針について合意する
16:05	16:20	15	質疑応答	STEP3・4に関する質疑応答
16:20	16:40	20	振り返り	グループワーク 研修の感想、明日からの具体的な行動を共有
16:40	16:55	15	まとめ	講義「地域で紡ぐACP」
16:55	17:00	5	事務連絡	事後アンケートの説明

※プログラムは改訂中であり、変更の可能性がございます。

参加資格

以下の全ての条件を満たす者

(必ず個人単位で応募すること。但し同一施設から複数人の応募は可能) 1　各機関等において、人生の最終段階における医療・ケアに関する意思決定に携わっ　ている医療福祉従事者（医師・看護師・MSW・ケアマネジャー・施設ケアスタッフ等）であること

2　本研修の趣旨は「生活の場・暮らしの場における当該ガイドラインの活用及びACPの実践」としているため、在宅医療・介護施設従事者版としている。しかし、地域包括ケア・地域共生社会構築の文脈で、病院・在宅・施設問わず、地域全体で本人の意向を支える仕組みづくりは非常に重要であり、病院の医療職の参加も可能である

3　当日9時～17時の1日研修に途中退席することなく参加できること

4　インターネットにカメラ付きのコンピューターを使ってアクセスできること

＜研修受講に必要な環境及び機材について＞　※下記の設置例を参照のこと

●インターネット環境（スマートフォンのテザリングや、携帯型Wi-fi通信機の利用は推奨できません。アップロード、ダウンロード速度が3.0Mbps以上を安定して確保できる環境を推奨します。※速度テスト方法：研修に使用する環境で、 https://www.google.co.jp/ から「インターネット速度」と検索し、「速度テストを実行」）

●カメラ付きコンピューター（最新のZOOMアプリをダウンロードしておくこと）

●マイク付きヘッドホンでの参加を推奨いたします

5　上記の医療福祉従事者は、原則として、研修会受講時点において、人生の最終段階における医療・ケアに携わる者としての経験が3年以上であることが望ましく、研修修了後も引き続き、当該医療・ケアに携わる予定である者であること

6　研修修了後、本事業に協力し、各医療機関等において「人生の最終段階における本人の意向を尊重した意思決定支援」を実践すること

7　本事業にかかる調査や研究等に協力すること

8　本研修会を修了したことについて、厚生労働省及び都道府県に対して、氏名、所属及び連絡先と併せて報告することに同意すること

申し込み方法

下記URLに掲載の、参加申込フォームよりお申し込みください。

https://square.umin.ac.jp/endoflife/2022/zaitaku.html

【申込期限】

令和4年9月16日（金）正午

※原則として、所属機関が所在する地域ブロックにおける研修に参加ください

※定員を超える場合は厳正に選考いたします

【費用】

無料

研修受講にあたってのお願い事項

1「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」を事前に

熟読ください。
2「臨床における倫理の基礎：HOME 版」に関する動画を視聴してください。
- 上記につきましては、参加決定後に課題を案内させていただきます。
- 課題を終了していただいた時点で、当日の受講方法を案内させていただきます。

Web 開催にあたっての Zoom の使い方講座
・Zoom での参加が不安という方のために、Zoom の使い方講座を事前に開講します。
・Zoom の使い方がよく分からない、一人で操作するのは不安という方は、ぜひ受講ください。
・研修会の申し込みの際に、事前講習を希望することができます。

■申し込みに関するお問い合わせ
令和 4 年度「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」
研修会事務局（オスカー・ジャパン株式会社研修支援事業部）
〒181-0013
東京都三鷹市下連雀 3-35-1　ネオ・シティ三鷹
TEL:0422-24-6813（平日 10 時～12 時、13 時～16 時）
E-mail：eol-kenshu@oscar-japan.com

■研修内容に関するお問い合わせ
木澤　義之
筑波大学医学医療系　臨床医学域　緩和医療学
〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1－1－1
TEL：029-853-5853　　E-mail: eol_education@tsukuba.ac.jp

山岸　暁美
一般社団法人 コミュニティヘルス研究機構
慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室
〒160-8582　東京都新宿区信濃町 35
E-mail: e.field.homesince2021@gmail.com

一社）埼玉県医師会 森田

差出人: 在宅医療推進担当 <a3530-08@pref.saitama.lg.jp>
送信日時: 令和4年8月16日火曜日 11:02
件名: 【周知依頼】令和4年度厚生労働省委託事業「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」本人の意向を尊重した意思決定のための研修会の実施について
添付ファイル: 01 県医師会.zip

埼玉県医師会　飯野　様
森田　様

いつもお世話になっております。
医療整備課　松本です。
（添付ファイルのパスワードは「3545」です。）

国立大学法人筑波大学長から令和４年度厚生労働省委託事業「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」に係る
研修会の実施について、周知の依頼がありました。
つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、貴会会員に周知してくださるようお願い申し上げます。

詳細は別添の資料をご確認ください。

****
埼玉県保健医療部医療整備課
在宅医療推進担当　松本 大和
E-mail　a3530-08@pref.saitama.lg.jp
Tel　048-830-3545(内線 3545)
****

Forwarded by 松本　大和 <matsumoto.yamato@pref.saitama.lg.jp>
Date: Wed, 10 Aug 2022 05:45:53 +0900
To:
Cc:
From: eol_education <eol_education@md.tsukuba.ac.jp>
Subject: 令和４年度厚生労働省委託事業　「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」本人の意向を尊重した意思決定のための研修会の実施について
----------Original Message follows----------

都道府県在宅医療担当者の皆様へ

このメールは、厚生労働省厚生労働省　医政局　地域医療計画課外来・在宅医療対策室とご相談の上、
各都道府県の在宅医療ご担当者様にお送りしております。(BCC で送付させていただいております)

日頃から格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
筑波大学では、厚生労働省の委託を受け、人生の最終段階における医療・ケアに関する本人の相談に適切に対応できる医療福祉従事者を育成するため、令和４年度「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」を実施しております。

本年度の事業の一環として、以下の２つの研修会を開催することとなりました。
１）　「本人の意向を尊重した意思決定のための研修会　相談員研修会」
（特に医療機関でのガイドライン※の活用およびアドバンス・ケア・プランニング（ACP：人生会議）の実践に焦点を当てた研修会）
２）　「本人の意向を尊重した意思決定のための研修会　在宅医療・施設ケア従事者版　相談員研修会」
（特に生活の場、暮らしの場でのガイドライン※の活用およびアドバンス・ケア・プランニング（ACP：人生会議）

の実践に焦点を当てた研修会)
※ガイドラインとは、人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドラインを指します。
https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000197665.html

貴職におかれましては、添付文書をご参照いただき、医療、介護関係部局への共有や、貴管下の医療機関等に対して周知いただきますようお願い致します。
なお、当該研修会について、一般募集の結果、定員を超える応募があった場合は厳正に選考させていただきます。予めご了承いただきますようお願い申し上げます。
なお、本内容につきましては、メールと同時に文書を郵送しておりますので、そちらも併せてご利用いただければ幸いです。

充実した研修会を実施できるように努力してまいりますので、引き続きご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い致します。

【研修会事務局】
筑波大学医学医療系　臨床医学域　緩和医療学
木澤　義之
E-mail：eol_education@md.tsukuba.ac.jp

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
木澤　義之
筑波大学医学医療系緩和医療学
附属病院緩和支持治療科
〒305-8575　茨城県つくば市天王台1-1-1
Yoshiyuki KIZAWA MD, Ph.D., FJSIM, DSBPMJ.
Professor and Chair, Department of Palliative and Supportive Care, Faculty of Medicine, University of Tsukuba 1-1-1, Tennoudai, Tsukuba, Ibaraki, JAPAN, 305-8575 Tel & Fax: +81-29-853-3316
E-mail: yoshikizawa@md.tsukuba.ac.jp

President, Japanese Society for Palliative Medicine,
1-4-8 Nichiei Bldg. 603B, Tosabori, Nishi-Ku, Osaka, Japan, 550-0001 Tel : +81-6-6479-1031 / FAX : +81-6-6479-1032
E-mail: info@jspm.ne.jp